



景百延幌

撮影者/山下 智昭

天塩川の夜明け



原野の昇陽



降霜

窓裏のほろ

■新年あけましておめでとございませう。本年もよろしくお願ひします。

■12月には、町内のあちらこちらで餅つき大会が行われました。今や餅つきというのは、一大イベントとなつてしまいましたが、昔は年中行事の一つとして各家庭で見られました。

■年がばれてしまいますが、広報担当の子どもの頃も暮れになると家の庭先で、祖父母が中心となつて餅つきをしながら眺めていた記憶があります。

■餅つきばかりでなく、節分の豆まき、端午の節句の鯉のぼり、七夕飾り、お盆の提灯、十五夜のススキとお団子など、折々の季節の行事が行われていました。最近はそのような日本の季節を愛で、家族の息災や田畑の豊作を祈るといふ美しい風習が忘れられかけているようで、少し寂しい気がしますね。

■今年はずっと手間をかけて、懐かしい季節の行事にチャレンジしてみませんか。

【総務課企画振興グループ】

● 広報誌へのご意見 ご要望をお寄せください ●

総務課企画振興グループ ☎5-1111【内線】222・223



(平成20年11月 末日現在)
※()内は前月比

まちなごき

男	1,362 (+1)
女	1,331 (+3)
計	2,693 (+4)
世帯数	1,280 (+3)



わが家のエンジェル



名雪 大翔 ひろと **くん**

(平成20年4月4日生・元町)

お父さん 利典さん
お母さん 茜さん

いつもは愛想のいい満面の笑顔という大翔くん。寝起きでしたが、にっこり可愛く微笑んでくれました。

災害救護車「博愛号」を更新

10月20日(月)、日本赤十字社北海道支部より、災害救護車「博愛号」が1台配置されました。

この車両は、救護活動や各種赤十字事業を迅速かつ円滑に実施するために、毎年皆さんから善意でいただいている赤い羽根募金などの社資の一部をもとに支部が購入し、各分区へ配置されるもので、今年度は全道で15台が配置されています。

幌延分区では過去に1台配置されて活躍していましたが、今年で11年目を迎え老朽化が著しくなってきたため、更新という形で今回新しく配置されたものです。



この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。

平成21年1月 発行/天塩郡幌延町
企画・編集/総務課企画振興グループ ☎5-1111(223)
幌延町ホームページアドレス/ <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>
メールアドレス/ webmaster@town.horonobe.hokkaido.jp
印刷/株式会社須田製版